主 の 鍾

ー 下げ振り ー

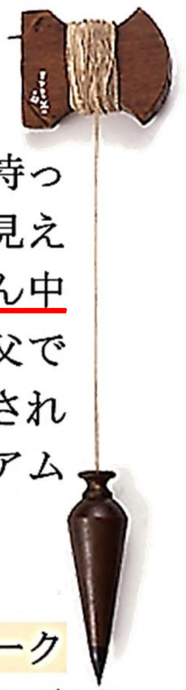
2024.1.27 Sandacc H.Taniguchi

	タイトル(書名)	章:節 聖句 〔検索対象総数：7 / 聖句等の総数 33250 〈まっすぐに〉7個 〕 聖書Navi Active 393128091 （新共同訳）
K	レビ記	26:13 わたしはあなたたちが奴隷にされていたエジプトの国から導き出したあなたたちの神、主である。わたしはあなたたちの軛を打ち砕き、あなたたちがまっすぐに立って歩けるようにした。
K	箴言	3:6 常に主を覚えてあなたの道を歩け。そうすれば／主はあなたの道筋をまっすぐにしてくださる。
K	箴言	23:19 わが子よ、聞き従って知恵を得よ。あなたの心が道をまっすぐに進むようにせよ。
K	コレヘトの言葉	7:29 ただし見よ、見いだしたことがある。神は人間をまっすぐに造られたが／人間は複雑な考え方をしたがる、ということ。
K	イザヤ書	26:7 神に従う者の行く道は平らです。あなたは神に従う者の道をまっすぐにされる。
K	イザヤ書	42:16 目の見えない人を導いて知らない道を行かせ／通ったことのない道を歩かせる。行く手の闇を光に変え／曲がった道をまっすぐにする。わたしはこれらのことを成就させ／見捨てることはない。
K	イザヤ書	45:13 わたしは正義によって彼を奮い立たせ／その行く道をすべてまっすぐにする。彼はわたしの都を再建し／わたしの捕らわれ人を釈放し／報酬も賄賂も求めない。万軍の主はこう言われた。

下げ振り plumb line（アモス書 7：7～9）

➢新共同訳

主はこのようにわたし（→**預言者アモス**、アモス書 1：1）に示された。見よ、主は手に**下げ振り**を持って、**下げ振り**で点検された城壁の上に立っておられる。8 主はわたしに言われた。「アモスよ、何が見えるか。」わたしは答えた。「**下げ振り**です。」主は言われた。「見よ、わたしは／わが民イスラエルの真ん中に**下げ振り**を下ろす。もはや、見過ごしにすることはできない。9（アブラハムの子でありヤコブの父である）イサク（→創 32：29、35：10、46：2、8、49：2、列上 18：31、列下 17：34 他）の塚は荒らされ／イスラエルの聖なる高台（聖書協会共同訳：聖所）は廃虚になる。わたしは剣をもって／ヤロブアムの家に立ち向かう。」



➢KING JAMES BIBLE　欽定訳

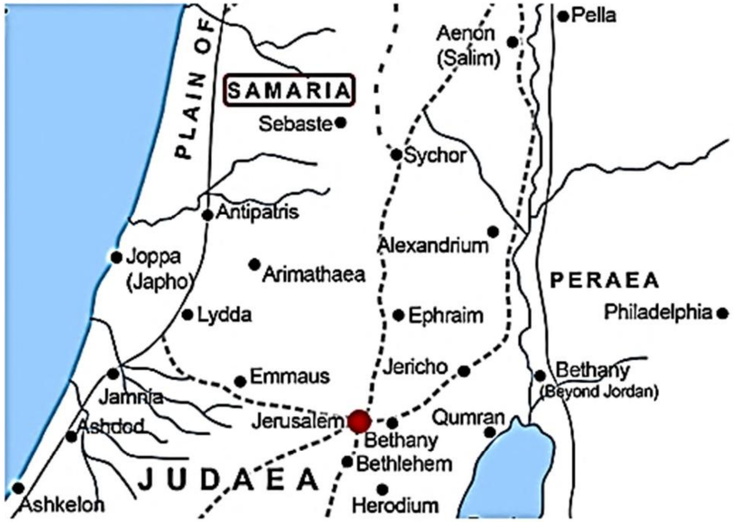
Thus he shewed me: and, behold, the Lord stood upon a wall made by a **plumbline**（→אֲנָךְ：**an-awk'**アナーク＝plumb:垂直＝plumb line), with a **plumbline** in his hand. 8And the LORD said unto me, Amos, what seest thou? And I said, A **plumbline**. Then said the Lord, Behold, I will set a **plumbline** in the midst of my people Israel: I will not again pass by them any more:9And the high places of Isaac shall be desolate, and the sanctuaries of Israel shall be laid waste; and I will rise against the house of Jeroboam with the sword.

列王記下 21:13

わたしはサマリアに使った測り縄とアハブの家に使った**下げ振り**（→the plummet＝מִשְׁקֶלֶת：mishqeleth ミシュケレス→plumb line）をエルサレムに用いる。鉢をぬぐい、それをぬぐって伏せるように、わたしはエルサレムをぬぐい去る。

→「下げ振り」はアモス書 7：8、9、列王記下 21：13 の 3 か所に登場する。

→口語訳および聖書協会共同訳のイザヤ書28：17に登場する。
新共同訳では「分銅」となっている。→誤訳？



イスラエル王国の首都サマリアはBC722年サルゴン二世の攻撃で陥落した(王下 17：1～6、王上 16：21～24)。アハブ王は妃イゼベルが他の神々の礼拝を推進し、神に忠実な人を殺すことを許容した(王上 18：13)。マナセも罪のない人を多く殺し(21：16)、他の神々への礼拝を公然と推進した。これにより、ユダ王国の首都エルサレムもサマリアと同罪となった。

神＝愛＝律法＝神のみこころの啓示＝神のご品性の写し

神 ＝ 愛 →ヨハネの手紙一 4：8
愛することのない者は神を知りません。**神は愛**だからです。
He that loveth not knoweth not God; for **God is love.**

愛＝律法 →ローマの信徒への手紙 13：10
愛は隣人に悪を行いません。だから、**愛は律法を全うする**ものです。
愛は隣り人に害を加えることはない。だから、**愛は律法を完成する**ものである（口語訳）。
Love worketh no ill to his neighbour: therefore **love is the fulfilling of the law.**

神の律法は、神ご自身と同様に、神聖なものである。それは、**神の意志の啓示**であり、**神の品性の写し、神の愛と知恵の表現である**（希望への光 P. 27、人類のあけぼの 第４章 エデンの園の悲劇）。
神の律法は、神のみこころの啓示であり、神のご品性の写しである（希望への光 P. 1805、各時代の大争闘 第 25 章 預言に現れたアメリカ合衆国）。

マタイによる福音書22：36～40（マルコによる福音書12：28～31、ルカによる福音書10：25～28）
（モーセ五書を研究するある律法の専門家が尋ねた。）「先生、律法の中で、どの掟（→聖書協会共同訳：戒め、口語訳：いましめ、以下同じ）が最も重要でしょうか。」
イエスは言われた。「『心を尽くし、精神（→聖書協会共同訳：魂、以下同じ）を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛しなさい。』これが最も重要な第一の掟である。
第二も、これと同じように重要である。『隣人を自分のように愛しなさい。』
律法全体と預言者※1は、この二つの掟に基づいている。」　→ヨハネによる福音書15：10、ヨハネの手紙二6節

|||

神＝愛＝律法＝神のみこころ（意志）の啓示＝神のご品性の写し＝神の愛と知恵の表現

瞑想の言葉

申命記5：32

あなたたちは、あなたたちの神、主が命じられたことを忠実に行い、

右にも左にもそれてはならない。